

プログラム 第15回日本神経病理学会近畿地方会 2017年6月24日(土)

<世話人会> 12:00~12:50 (第3会議室)

<標本展示> 13:00~14:25 (第3実習室)

<口演> 14:25~16:15 (第3実習室)

14:25~14:30

開会の辞: 京都府立医科大学 分子病態病理学 伊東 恭子先生

セッション1: 座長 山本 徹 先生 (大阪府済生会中津病院 神経内科)

14:30~15:30

1. PSPとの鑑別にタウ生化学解析が有用であったCBDの1例

1) 国立病院機構刀根山病院 神経内科

2) 東京都医学総合研究所

○森 千晃¹⁾、齋藤朋子¹⁾、山寺みさき¹⁾、井上貴美子¹⁾、豊岡圭子¹⁾、藤村晴俊¹⁾、長谷川成人²⁾

2. 運動ニューロン病、前頭葉側頭葉認知症とパーキンソニズムを呈した高齢発症の神経中間径フィラメント封入体病(NIFID)の一例

1) 京都大学大学院 臨床神経学

2) 医仁会武田総合病院神経内科

○李 方舟¹⁾、綾木 孝¹⁾、池本明人²⁾、高橋良輔¹⁾

3. 上位運動ニューロン症候を欠き垂直性眼球運動障害を認めた進行性筋萎縮症の一例

1) 大阪大学医学系研究科神経内科学

2) 東大阪市立総合医療センター神経内科

3) 東大阪市立総合医療センター病理診断科

○隅 寿恵¹⁾、石井里佳²⁾、衛藤昌樹²⁾、山内 周³⁾、中 隆²⁾、望月秀樹¹⁾

セッション2: 座長 綾木 孝 先生 (京都大学医学部附属病院 京都大学大学院医学研究科 臨床神経学)

15:30~16:10

4. 転移性あるいは原発性の判断に苦慮した脳腫瘍症例

1) 京都府立医科大学・分子病態病理学

2) 国立病院機構大阪医療センター・臨床検査科

3) 国立病院機構大阪医療センター・脳神経外科

○児玉良典^{1,2)}、沖田典子³⁾、森 清²⁾、清川博貴²⁾、眞能正幸²⁾、伊東恭子¹⁾

5. ISPD 遺伝子異常による丸石型滑脳症の一例

1) 京都府立医科大学大学院医学研究科 分子病態病理学

2) 国立病院機構大阪医療センター 臨床研究センター

3) クリフム夫律子マタニティクリニック臨床胎児医学研究所

伊東恭子¹⁾、山崎麻美²⁾、金村米博²⁾、夫 律子³⁾、宮城佳史¹⁾、伏木信次¹⁾

16:10~16:15

閉会の辞: 藤村 晴俊 先生 (国立病院機構刀根山病院 神経内科)